

令和5年4月第3号(豚) 東部・北部家畜防疫獣医師会 (公社) 千葉県畜産協会 東部家畜保健衛生所 TEL:0475(52)4101 FAX:0475(52)3335 http://www.pref.chiba.lg.jp/ kh-toubu/index.html

ゴールデンウィークに備え防疫対策の徹底を!!

令和4年10月以降、新型コロナウイルス(COVID-19)に関する入国規制が緩和され、 海外からの人・モノの移動が増えている状況です。近隣国ではアフリカ豚熱や口蹄疫 の発生が継続・拡大しています。さらに、海外からの入国者が違法に持ち込もうとした 豚肉製品からアフリカ豚熱ウイルスが検出されており、国内への侵入リスクは高い状況 にあります。

豚熱については野生いのししだけでなく、本年3月には豚飼養農場における発生が確認されています。これから野生いのししの活動がさらに活発化することから、継続的な対策が重要です。

引き続き、飼養衛生管理の徹底をお願いします!

1 海外渡航の自粛!畜産物の持ち込み禁止!

アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域への渡航は自粛しましょう海外からの肉製品等の持ち込みも禁止されています

2 農場へ部外者をいれない!野生動物の侵入防止!

看板等を設置し、農場に部外者が立ち入らないようにしましょう 防護柵や畜舎壁等を点検し、破損があれば改善しましょう

3 立入者衣服交換!手指消毒!

衛生管理区域に入る人は<u>専用衣服</u>と<u>長靴</u>を着用し、手指の消毒を徹底しましょう 物を持ち込む場合は当該物品も消毒しましょう

4 消毒薬の適正使用!

5 毎日の健康観察!早期発見及び早期通報!

異常を認めたら、直ちに当所に通報してください!

豚の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐ獣医師や家畜保健衛生所に連絡をしてください。

東部家畜保健衛生所 Tel.0475-52-4101 Fax.0475-52-3335

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

豚熱・アフリカ豚熱の特定症状

- ①耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある
- ②同一の豚房・豚舎内で、以下のいずれかの症状を示す豚が概ね1週間の間に増加している
- ' (1)40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
 - (2)便秘、下痢
 - (3)結膜炎(目やに)
 - (4)歩行困難、後躯麻痺、けいれん
 - (5)削痩、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
 - (6)流死産等の異常産の発生
 - (7)血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血・血便
- | ③同一の畜舎内で、概ね1週間の間に複数の繁殖豚または肥育豚が<u>突然死亡</u>する | こと
 - ④[血液検査を実施した場合]

同一の豚房・豚舎内で複数の豚が<u>白血球の減少(1万個未満/μ1)また好中球の核の左方移動が確認されること</u>

※これらの症状が必ず出るとは限りません。

過去にも、症状があまりでていない事例や、神経症状や腹式呼吸がみられたことから当初は他の疾病(PRRS やレンサ球菌症等)を疑っていた事例があります。いつもと様子が違ったり、異常を発見した際は、直ちに家畜保健衛生所までご連絡ください。





PED発生状況

確定診断日	発生農場	症状
4/14	県北部	哺乳豚の
(24例目)	約5,000頭飼養の繁殖農場	黄色水様性下痢・嘔吐